

# 平成13年度事務事業評価表

課長	担当

担当	上下水道部	水道管理課	経理担当	内線等	2202
----	-------	-------	------	-----	------

事業コード		事務事業名	雨水利用簡易貯留槽助成事業		
根拠法令等	蒲都市雨水利用簡易貯留槽購入費助成金交付要綱		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

快適でやすらぎのあるまちづくり	水資源
-----------------	-----

事務事業の内容

対象	本市に住所を要する個人及び法人に
手段	雨水管理貯留槽の購入設置させることにより
想定する成果	渇水時における節水と節水意識の啓発

事業の概要

項目	平成12年度実績	平成13年度実績	平成14年度計画
助成金交付件数	1件	1件	15件

目標値

成果指標名	助成金の交付率
成果指標の説明	助成金の交付件数 / 予定交付件数 × 100

事業の進捗状況

		平成12年度決算	平成13年度決算	平成14年度予算
目標値	計画	-	-	100%
	実績	6.7%	6.7%	-
事業費	事業費	225,000円	210,000円	210,000円
	人件費	85,720円	83,580円	84,970円
	(人数)	0.01人	0.01人	0.01人
	合計	310,720円	293,580円	294,970円
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	310,720円	293,580円	294,970円

事務事業内容の評価

項目	課内評価点数	部長評価点数	評価の説明（問題点）
達成度	3	3	購入先を限定しているためと市が代理発注するため、選択肢が少なく助成件数が伸びない。
効率性	3	3	助成件数的には少なく効率を欠いている。
公共性	10	10	渇水時の水需要を抑えるためと災害時の水源確保の補完の一つとして活用するためにも、市の助成による設置が望ましい。
緊急度	10	10	新たな水源確保が困難な今、節水のための簡易貯留槽設置は重要である。
小計	26	26	
市民参加度	3	3	水源地視察・出前講座等を通して広報活動を実施している。設置者からは好評である。
合計	29	29	
総合評価	B	B	毎年恒常化している渇水対策・節水意識の高揚には欠かせない事業である。しかし、PR不足と個人負担が伴うこともあり助成件数が伸びない。

これまでに実施した改善点

達成度	広報紙に掲載し、PR回数を増やした。出前講座で宣伝した。ホームページに掲載した。水道管理課廊下に現物を展示し、来庁者の目に触れるようにした。
効率性	補助金の見直しにより、助成額を1,000円減額した
公共性	
緊急度	
市民参加度	

今後の改善すべき点

達成度	PRを増やすと共に、メーカー・形式を限定せず助成件数の増を図る。市民参加のイベントに出展し、PRしたい。
効率性	追跡調査を実施し、助成基準の見直しを図る。
公共性	
緊急度	
市民参加度	